

教育方針から

地域とともに子どもたちを 育む教育を目指して

コロナ禍が続く中、感染防止対策に継続して取り組みながら、これまでのさまざまな気付きを生かし、教育大綱や教育振興ビジョン、総合教育会議における議論等を踏まえて、柔軟かつ着実に教育施策の取り組みを進めます。また、学校と地域の人々が目標を共有し、連携・協働しながら一体となって学校運営を進めていける仕組みづくりの推進に向けて、教育委員会はその役割をしっかりと果たしていきます。

津市 教育方針



教育方針を述べる森昌彦教育長

学校教育の充実

津市GIGAスクール構想の実現

● 学校が学習指導のみならず、生徒指導等の面でも主要な役割を担い、教員がさまざまな場面を通じて、子どもたちの状況を総合的に把握しながら指導を行うことで、子どもたちを育ててきた従来の教育を大切にしつつ、協働的な学びや、津市GIGAスクール構想の実現による個別最適な学びに向けた取り組みなどを推進します。



● 津市GIGAスクール構想では、教員の資質向上のための研修会の実施や、タブレット端末等のトラブルへの対応を行うICTサポーターの設置などの環境整備を進めながら、タブレット端末による効果的な学習の実現を目指します。

● モデル校において、学校と家庭が連動しつつ、子どもたちの実情に応じた学びを目指した授業改善に取り組み、その成果を市内全体に広がります。

小学校の水泳指導業務委託

● 老朽化により、学校プールの使用が困難な小学校について、民間プールを活用した水泳指導の民間

委託を実施します。

特別支援教育の充実

- 「津市版特別支援教育ハンドブック」を活用し、学校サポーターおよび特別支援教育支援員等の活用や医療関係機関等との連携により、適切な支援につなげます。
- 特別支援教育の中心を担う人材育成のため、連続した講座を実施し、教員の資質向上を図るなど、きめ細やかな対応に努めます。
- 通級指導教室や幼児ことばの教室における指導や支援においても、タブレット端末を効果的に活用するなど、取り組みの一層の充実を図ります。

外国につながる子どもへの教育・人権教育の推進

- 初期日本語教室「きずな」と「移動きずな」の更なる充実を図るとともに、初期日本語学習を終えた子どもたちが、日本語での一斉授業において効果的に学べるよう取り組みを進めます。
- 就学前の外国につながる幼児に対して、就学前日本語教室「つむぎ」の充実・拡大を図ります。
- 子どもたち一人一人の人権意識を高め、外国につながる子どもたちを含めた、全ての子どもたちが安心して過ごせる学校づくりを進めます。

いじめ・不登校への対応

- 児童相談所等と連携して事例検討会を開催するなど、課題の改善に向けた取り組みを進めるとともに、スクールカウンセラー等、多様な専門的職種とネットワークを構築し、チームで対応します。

教員が子どもたちと向き合う時間の確保

- 教員支援員を、引き続き効果的に配置できるよう取り組むとともに、スクール・サポート・スタッフの継続した配置を県へ要望します。
- 「津市立中学校部活動指針」の遵守を学校へ働き掛けるとともに、部活動指導員の継続した配置を県へ要望します。